



平成30年9月7日

各 位

会社名 株式会社 S Y S ホールディングス
代表者名 代表取締役 鈴木裕紀
会長兼社長
(コード番号: 3988 東証 J A S D A Q)
問合せ先 常務取締役 後藤大祐
管理本部長
(TEL 052-937-0209)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成29年9月13日に公表いたしました平成30年7月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

- (1) 平成30年7月期通期連結業績予想数値の修正
(平成29年8月1日～平成30年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,412	217	220	145	56.70
今回修正予想 (B)	4,163	199	205	147	57.39
増減額 (B-A)	△ 249	△ 18	△ 15	1	
増減率 (%)	△ 5.6	△ 8.6	△ 7.0	1.2	
(ご参考)前期連結実績 (平成29年7月期通期)	3,899	217	215	163	76.96

(注) 当社は、平成29年3月10日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行い、また、平成30年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っているため、前連結会計年度(平成29年7月期)の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算出しております。

(2) 修正の理由

当社グループでは、前回公表の業績見通しとの乖離が下記の理由により見込まれることになったため、平成30年7月期通期の連結業績予想について修正を行います。

収益面につきましては、第1四半期連結会計期間では、ソフトウェア投資需要の高まりによる引き合いの増加はあったものの、顧客からの引き合いに対して、採用計画が下回ったこと等から技術者の確保が出来ず計画通りの受注ができませんでした。その対策として、当社グループでは、採用方針の見直しによる採用の拡大を行い、第1四半期連結会計期間の22名の採用に対して、第2四半期連結会計期間は27名、第3四半期連結会計期間には75名、第4四半期連結会計期間には57名の採用を行い、計画160名に対して181名の採用と計画を13.1%上回り達成することができました。

これらの結果、M&Aによる2社の新規連結子会社が売上高の増加に寄与したものの、第1四半期連結会計期間での採用計画未達成、第3四半期連結会計期間に採用した人材の教育・待機工数の増加により、売上高が前回発表予想を5.6%下回る見込みです。

利益面につきましては、上記減収の影響や、採用・教育費用の増加、待機工数の増加による利益率の低下、計画外の子会社株式取得のための株式取得関連費等により、営業利益が前回発表予想を8.6%下回る見込みです。

また、平成 29 年 12 月 8 日に公表いたしました「配当予想の修正（東証 J A S D A Q 上場記念配当）に関するお知らせ」に記載している平成 30 年 7 月期の配当予想につきましては、変更はありません。

(注) 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上